

## 社宅代行サービス事業のシェア(当協会調べ)

全国の給与住宅(社宅及び官舎)約112万戸のうち、約70万戸、実に62%が何らかの形で社宅代行サービス事業者を通じて契約が締結されている。



日管協では社宅代行サービス事業の健全な発展を目的に、社宅代行サービス事業者による協議会を設立します。

1. 名称	社宅代行サービス事業者協議会
2. 目的・事業	(1) 社宅代行サービス事業者と管理会社との連携の強化 (2) 社宅代行サービス事業に係る賃貸人等への啓発 (3) 社宅代行サービス事業に係る行政との連携 (4) 社宅代行サービス事業に係る業務の適正化(研究) (5) 社宅代行サービス事業に係る従事者の教育・研修及び指導 (6) 社宅代行サービス事業に係る定義の調査・研究
3. 事業内容	(1) 社宅契約に関わる賃貸住宅管理業者との連携強化(社宅サミットの実施) (2) オーナーへのマイナンバー制度への協力依頼 (3) 賃貸人や法人借主への社宅代行サービス事業の認知度アップ (4) 地域商慣習(短期違約金等)の実態調査及び改善提言 (5) 賃貸人と法人借主の統一賃貸借契約書や覚書の作成
4. 会員の定義(要件)	当協会会員で、社宅代行サービス事業を行っている者
5. 年会費	24,000円/1社
6. 設立時期	平成28年11月(予定)

次回予告

## 社宅サミット 2016 in 東京 ～日管協フォーラム2016も同時開催!～

日程：平成28年11月15日(火) 場所：明治記念館(東京都港区元赤坂2-2-23)



日管協フォーラムとは

日管協の主要委員会やブロックの研究成果の秋季合同発表会。24のセミナーが一日に開催され、賃貸管理業界の今、そして未来がここに集結している。

詳細はこちらをCheck <http://www.jpm.jp/app/forum2016>



公益財団法人日本賃貸住宅管理協会

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-1-5 東京駅前ビル8階 TEL:03-6265-1555 FAX:03-6265-1556

<http://www.jpm.jp/> E-mail:info@jpm.jp



日管協

## 社宅サミット 2016 in 仙台 報告

開催日：平成28年7月8日(金)

& 次回開催予告

会場：仙台市(江陽グランドホテル 4階「銀河」)



SENDAI  
Company housing Summit  
SENDAI

# 全国から114社・220名が参加! 管理・仲介会社と社宅代行サービス事業者の情報交換会

人口減少、空室増加、高まる社宅代行需要。  
この業界で生き残るためには社宅代行サービス事業者との連携が不可欠な時代へ

日時：平成28年7月8日(金) サミット/15:00~17:30 懇親会/17:30~19:00

場所：仙台(江陽グランドホテル 4階「銀河」)

出席者：114社220名(会員88社173名)

## 主なプログラム

### 【社宅サミット】

- パネルディスカッション  
社宅代行サービス事業者8社による繁忙期動向報告
- 事例発表
  - ① 社宅代行サービス事業者によるマイナンバー制度への取り組み
  - ② 管理会社2社による法人社宅の成功事例

### 【懇親会】

社宅代行サービス事業者紹介/参加者商材PRタイム

### ■ 社宅サミットとは

社宅代行サービス事業者と管理・仲介会社の情報交換及び意見交換会。双方の意見交換を行うことで、社宅代行サービス業の標準化及び更なる発展と成長を図る事を目的に年2回開催している。

### ■ 主な参加社宅代行サービス事業者(50音順)

(株)味の素コミュニケーションズ、(株)あすみ、ANAファシリティーズ(株)、(株)三和アイシス、スターツコーポレートサービス(株)、(株)タイセイ・ハウジー、大和リビング(株)、東急社宅マネジメント(株)、東京建物不動産販売(株)、(株)ハウスメイトパートナーズ、(株)長谷エビジネスプロクシー、(株)ベルス、(株)マイムコミュニティー、(株)LIXILリアルティ、(株)リロケーション・ジャパン

### ■ 社宅サミットの歴史

2004年より社宅代行サービス事業者が中心となり持ち回りで開催。昨年より当協会に運営母体に移り、今回で24回目を迎える。なお、開催地は東京以外に北海道、名古屋、大阪、福岡等各地でも開催し、各地の管理・仲介会社からも協力を得ながら開催している。

2004年(平成16年) 1回(7/7(東京))	2010年(平成22年) 1回(1/15(東京))
2005年(平成17年) 2回(6/9(札幌) 12/2(東京))	2011年(平成23年) 2回(1/21(東京) 11/2(福岡))
2006年(平成18年) 3回(4/25(東京) 6/29(札幌) 9/20(東京))	2012年(平成24年) 1回(5/9(東京))
2007年(平成19年) 2回(6/29(東京) 12/11(東京))	2013年(平成25年) 2回(5/24(名古屋) 12/12(東京))
2008年(平成20年) 3回(6/18(東京) 8/6(東京) 11/27(東京))	2014年(平成26年) 2回(6/25(東京) 11/14(東京))
2009年(平成21年) 2回(1/27(東京) 11/12(大阪))	2015年(平成27年) 2回(6/23(東京) 12/10(東京))
	2016年(平成28年) 1回(7/8(仙台))

### 社宅代行サービス事業者より

今から20年前より、法人転勤者の住宅確保のサポートとして、新たなビジネスモデルとして発展してきた社宅代行サービス業。今では事業者も増加し、各社様々なサービスを提供する時代になってきています。我々、事業者は更に管理・仲介会社との強力なタッグを組む事で、多様化するニーズに応えるため、積極的に情報発信していきます。

### 管理・仲介会社の参加者アンケートより

- ・ 初めて参加しましたが、社宅代行サービス事業者の状況など意見等を直接聞くことができ、大変参考になりました。次回もまた参加します。
- ・ 入居者のみならず社宅代行サービス事業者とのコミュニケーションの重要性を再認識できました。



社宅代行サービス事業者8社によるパネルディスカッション。



参加した社宅代行サービス事業者が壇上で自社紹介。



乾杯後、名刺交換が積極的に行われ会場は活気に沸いた。

### COLUMN



震災から5年経った仙台的被災地を視察。市内から1時間程離れた閑上地区は、町全体が津波で流され、今でもまだ更地が一面に広がっている。語り部から当時の様子を聞き、大災害の爪痕は今でもまだ色濃く残っている現状を目の当たりにし、復興までの道のりは遠い事を実感した。

次回予告は裏面に!! ▶▶▶